



ARTNERS

Free Paper



がんばる 企業の皆さまを 応援しています。

山梨県民信用組合では、がんばる企業の皆さまを応援しています。
今回紹介するのは、事業再構築補助金を活用して再構築に取り組む
甲府市の「M-studio」、市川三郷町の「Nori's BEER」、県産材を使って
診療棟を建築している笛吹市の「ゆきき整骨院」、「創建舎」です。



皆様のベストパートナーをめざして
山梨県民信用組合



本誌の
バックナンバーが
ご覧になれます



令和6年2月

山梨県民信用組合は
合併20周年を迎えます。



地域社会に貢献します



～「しんくみの日週間」の取り組み～

毎年9月3日は、「しんくみの日」です。全国の信用組合では、この日を含む9月1日から7日の「しんくみの日週間」を中心に、日ごろの感謝を込めて様々な地域貢献の取り組みを行っています。

当組合では、毎年、「しんくみの日週間」に合わせて全店において清掃活動や献血活動を実施するなど、地域貢献のための様々な取り組みを行っております。また、今年度は石和支店に消防防署から講師を招いて、職員がAEDの使用や心肺蘇生のための心臓マッサージの救命法を学ぶ講習会を実施しました。



新たな経営方針

山梨県民信用組合では、組合の「行動目標」「活動の方向性」を示す新たな経営方針を策定しました。「価値観」「理想」「信条」を示す経営理念、「行動指針」「職員の信条」を示す credo と一貫性のあるものとし、内部管理体制づくりをメインに掲げたこれまでの経営方針を改め、地域や組合員様に向けた視点、職員が元気になれば、組合が元気になる、さらには地域が元気になるという視点などを盛り込み、①地域、②組合員、③組織、④職員の4つの価値観で構成されています。

今後は、この新たな経営方針に沿って役職員一致団結して活動を行い、より良い山梨県民信用組合を作ってまいります。

【経営理念】

1. 地域社会の健全な発展と持続に貢献
1. 健全かつ信頼される組合経営の構築

【経営方針(新)】

1. お客さまに寄り添い、質の高い金融サービスの提供を目指します。
2. 個人の能力と個性を最大限に発揮できる職場環境を構築し、お客さまを支える人材の育成を目指します。
3. 地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を認識し、コンプライアンスの徹底と企業倫理の向上を目指します。
4. 信用組合の役割を継続的に果たしていくため、安定した必要収益の確保と財務体質の強化を目指します。

クラフトビールの醸造・販売

Nori's BEER【Trust Home】



市川三郷町のTrust Home(佐野 則寛代表)は、戸建て住宅の建築、リフォーム工事の設計、施工を手掛ける建築業の企業です。「透湿型断熱住宅」工法により長寿命で耐久性の高い住宅を作り、佐野代表は家を建てるという仕事を通じて地域社会と深いつながりを築いてきました。

コロナ禍を引き金に木材をはじめ原材料価格の高騰、少子化による将来的な新築需要の減少等、建築事業を取り巻く経営環境が悪化していく中で、ビールが大好きな佐野代表がアメリカでの修行時代に自家製ビール醸造に携わったことや現在クラフトビール市場が拡大していること等から、これまで築いてきた地域社会との強いつながりや都心まで最短1時間30分という立地特性を活かすことができるクラフトビールの醸造を企画し、国の再構築補助金の申請を行い「地域の活性化を目指した『クラフトビール製造・販売』」が採択されました。

佐野代表は、自宅に隣接して新たにブリュワリーを建設し、8月から「Nori's BEER」の名のもと醸造所でビール瓶1本からの販売をはじめ道の駅やイベント会場、ECサイトなどでの販売を始めました。Nori's BEERのビールは修業時代に学んだアメリカンスタイルのホップの効いたビールとブドウ、モモ、ユズなどの山梨の果物を使ったフルーツビールです。

佐野代表のビールづくりは、食べるには全く問題ないが、形のばらつきなどにより市場価値がなく、廃棄されていた果物を買取りフルーツエールの原材料として使用しフードロス削減への貢献や、育成に手間がかからないホップの栽培により農家の収入を確保し耕作放棄地を解消するなど地域課題の解決に役立てていきます。

佐野代表は、建築業とビールの醸造・販売の2刀流で大変忙しく活躍していますが、やがてはブリュワリーを拡大し、ビールのイベントを開催して観光客を呼び込み、地域のビールを飲んでもらいたいという夢を語り、Nori's BEERを地域での販売、観光客への販売、いずれは全国的への販売につなげていきたいと考えています。



ダンスのレッスン

M-Studio【丸政河西印刷】



甲府市湯村の丸政河西印刷(河西政幸代表)は、昭和54年創業の印刷会社です。

同社では、これまで主に学校からの仕事を中心に業務を行ってききましたが、パソコンの普及や文字離れなどにより印刷業界の仕事が縮小していることから、河西代表は新たな事業展開の必要性を感じていました。社会では高齢化が進む中、健康維持やストレスの発散ができるなどシニア層にダンス熱が高まっていて、ヒップホップダンスやフラダンスなど様々なジャンルで、音楽に合わせてダンスをすることが人気となっています。また、中学校でダンスが必修科目となり子供たちにもダンスの人気の高まっています。

ダンス人気が高まる中で、丸政河西印刷にはハイレベルなダンスレッスンを行うことができる人材がいます。河西代表の長女美枝さんは、社会人で新体操に打ち込み、指導や審判を務め、次女の美喜さんは、浜崎あゆみの元バックダンサーとして活躍し、現在も、現役のダンサーでダンスのインストラクターとしても活動しています。こうしたことから、河西代表は、ダンスのスタジオの経営を企画し、国の再構築補助金の申請を行い、ダンス教室への事業転換が採択されました。



現在、丸政河西印刷では、ダンススタジオ「M-Studio」を開設し、新たな事業を展開しています。白と木を基調にした、広々としたメインスタジオでは、美枝さんが指導する幼児から小・中学生を対象にした新体操、美喜さんがレッスンするヒップホップダンス、UENさんが講師を務めるプレイキン、高齢者が音楽に合わせて体を動かす健康体操の各種教室が開催され、幼児から大人までが楽しみ、レッスンを受けています。また、このメインスタジオは、ダンスの練習やヨガスクール、鑑賞会等へのレンタルも可能となっています。サブスタジオは心地よい雰囲気と充実した時間を過ごせる空間としてワークショップや講習会、Web配信などにも利用できます。M-Studioでは開催しているダンスの受講者を募り、また、スタジオのレンタルをお待ちしています。



郡内甘辛探訪



(有)前田商店

創業120年を超える老舗であり、地域の方々からは初代店主前田藤蔵さんの名前から「とうぞうさん」の愛称で親しまれております。店主こだわりの製法で作られるお菓子はどれも絶品です。おすすめはもちし饅頭、県内外の多くのファンに愛されています。ぜひご賞味ください。



西桂町小沼1425
Tel.0555-25-2011
営業時間/9:00~19:00
定休日/不定休



せんべいの泉屋

三代続くせんべい一筋の老舗。一番人気の新厚焼木の実せんべいは甘さの中に山椒の風味が効いた少し大人の味。他にもみそ味やピーナッツ味のせんべいもあり、日常のお茶菓子、詰合せにして手土産に最適です。



都留市田原1-1-8
Tel.0554-43-3765
営業時間/8:30~18:00
定休日/水曜日、木曜日



手作り和洋菓子 ならや

先代から数えて4代目。添加物、保存料不使用でお子様でも安心して食べることができます。商品はシュークリームやプリンなどの洋菓子とお菓子豆腐や草大福などの和菓子を御用意。特にシュークリームは人気の逸品です。



都留市中央3-4-7
Tel.0554-43-6307
営業時間/9:00~18:00
定休日/月曜日

甘
全国各地に銘菓と言われるお菓子が様々あります。銘菓は、地域の風土や歴史などと深く関わり、歴史や文化を伝承するものとして、地域の人々に愛され続けています。富士山の麓にも、地域に根付いた銘菓が数多くあり、お土産としても重宝されています。

びんど



西裏地区月江寺商店街通りにある居酒屋。居心地の良いレトロな雰囲気のお店であり、1人でも友達同士でも利用できる空間になっています。看板メニューの焼き鳥&串焼きは地元客や観光客に親しまれる味です。お洒落な店内でおいしい料理とお酒を堪能してください。

富士吉田市下吉田3-12-10
Tel.0555-22-1045
営業時間/18:00~23:00
(L.O 22:00)
定休日/火曜日



笹梅



西裏地区が誇る名店。広くて清潔感のある店内なので、団体のお客様もご利用できます。名物のとりももの唐揚げを始め、豊富なメニューから何を選んでもお絶品。地元民に愛される味をぜひご賞味ください。

富士吉田市下吉田3-15-27
Tel.0555-22-1424
営業時間/17:30~23:00
(L.O 10:00)
定休日/不定休



辛
郡内地域では古くから織物が盛んに生産されていて、中でも第2次世界大戦前後に「ガチャン」と機を織ると、万単位のお金を稼ぐとして「ガチャ万」といわれる特需ブームに沸いた時代があり、当時、織物工場が多かった下吉田地区の「西裏(にしうら)」と呼ばれる飲食店街は、県内外から多くの人が集まり大変な賑わいをみせていました。
令和の今この昭和の風情が残るレトロな外観の建物が立ち並ぶ路地は、「新世界乾杯通り」をはじめ、古民家をリノベーションした居酒屋や食堂、カフェなどが続々とオープンし昔日の賑わいを取り戻しています。



【西裏通り】



吉田の火祭り

「吉田の火祭り」は、夏の富士山の山じまいのお祭りとして行われる北口本宮浅間神社と諏訪神社の二つの神社の秋祭りで、400年以上の歴史を持っています。毎年8月26日、27日に行われ、今年は、コロナの影響も少なく、多くの外国人が祭りを楽しみに訪れてきました。山梨県民信用組合では、大松明を奉納し、当日は、南理事長が高さ3メートルのタケノコ型に結び上げられた大松明に点火し、皆様とともに地域の安寧を祈念しました。



「ふるさと時代祭り」は、都留市の地元で、「おはっさく」として親しまれてきた400年以上続く八朔祭りに、伝統芸能の要素を加えた祭り、今年は9月2日、3日に開催されました。祭りのメインは、市民が奴姿の赤熊(しゃぐま)など江戸時代の衣装を身に纏いまちを練り歩く大名行列と、葛飾北斎等の浮世絵師による豪華な飾り幕で飾られた4台の屋台の曳航です。山梨県民信用組合では、本年度新採用された都留支店職員の杉本遼さんが弓隊として大名行列に参加し、祭りを盛り上げました。



身延町との包括連携協定

身延町と当組合は、それぞれが有する人的、物的資源等を有効に活用し、地域経済の活性化、移住定住の促進、安心安全なまちづくり、災害等における地域支援等について協働して推進することを内容とする包括連携協定を締結しました。町の活性化に向けて取り組んでいきます。



地域の皆様とともに

金属加工でのお悩みご相談ください

(有)ダイエー製作所



山梨市
七日市場1033-1
【Tel】0553-22-3294



当社は昭和43年、山梨市に大栄製作所として創業。精密金型プレス加工を手掛け、現在は、通信技術面で使用する放熱器の需要の高まりから、アルミニウムの異形材加工に注力しております。当社では、長年の経験で培った技術と35tから150tのプレス機のほか幅広い設備45台を完備しておりますので、各種プレス加工に対応可能で、また、全自動丸鋸切断機を所有しており、アルミ材の切断から、プレス加工、マシニング、ヒートシンクなどの加工を一貫して受注することが可能です。12月には既存事業である洗浄部門に最新設備の導入を予定しております。金属加工でお悩みがありましたら是非当社へご相談ください。

(有)菊島製作所



山梨市鴨居寺486
【Tel】055-23-4876

熱硬化性プラスチックの成型

昭和49年の創業以来、熱硬化性プラスチックの成型を行っています。不良品率3%以下を目標に日々品質管理を徹底しております。当社は35tから100tの成型機を所有しており、家庭用ガスコンロのつまみから新幹線連結部ソケット、太陽光パネルや船舶の配電盤などミクロサイズの寸法のものまで多岐に渡り受注可能です。熱硬化性のプラスチックの製品企画・発案・設計・量産まで創意工夫を凝らし、限界まで挑戦してお客様のニーズにお応えします。是非ご相談ください。

日本一楽しく、成長し続ける会社を目指して！

(株)茂呂製作所



山梨市
藤井町駒井3169
【Tel】0551-23-3366



金属部品の設計製造から工場内の機械修理メンテナンスまで様々なお客様の「困った！」を解決するため日々研鑽を続けています。考える・描く・削る・組み立てるの4つの直すことの両方を行っている技術会社です。主に産業用ロボットを製造する工具や治具を製造しております。他にもオートガイメイトの機械を製造したり修理をしたりと、茂呂製作所ならではの多彩な技術者が日々対応しています。遠隔地のお客様にはスマートグラスを使用し、オンライン修理も推奨しております。

アルミ・ダイカストのバリ取り

OHARA(株)



山梨市
穂坂町宮久保4443
【連絡先】
山梨県民信用組合山梨支店
Tel.0551-22-2131

私達は山梨市に本社・工場を構えており、アルミ製品のバリ取りや加工・製造を得意としています。弊社は設立が3年前と短いながらも代表者の経験を活かし、効率的に業務を遂行し、尚且つ高品質な物をご提供できる自信があり、請負先も順次増えてきております。現在、取引拡大に伴い工場の増設を行っており、完成後は、更なる新規のお取引が可能となります。アルミダイカストのバリ取り、研磨等の問い合わせをお待ちしております。将来的にはプレス機の導入も準備しております。

変革する時代における成功法則

～タニタで学んだ世界一への“経営の秘訣”～

「けんみん信組経営者クラブ」令和5年度第2回経営塾が開催され、「変革する時代における成功法則 ～タニタで学んだ世界一への“経営の秘訣”」と題して、体脂肪計で有名な(株)タニタの創業ファミリーで、ヘルスケアオンライン(株)谷田昭吾代表の講演がありました。

講演では、タニタが実現した3つの成功について、成功法則を示し、成功するための実践方法が教示されました。「赤字からの脱出」についての成功法則として挙げたのは「楽観的に目標を描き、実行する」ことです。タニタでは、4期連続赤字で累積の額も億単位の膨らんだ時期にも、社長は「世界一」になることを目標に掲げ、実現できると考えていたそうです。シガレットケース等の製造、トースターのOEM、体重計製造の3本柱の業務を体重計製造に絞り、秋田県に移転し世界一を目指しました。うまくいっている人がうまくできるそうです。目標設定のポイントは①楽観的に目標を創る、②現実的、悲観的にプロセスを考える、③楽観的に実行するの3つとし、楽観力を鍛えるエクササイズとして、每晚、今日一日よかったことを3つ紙に書き、それぞれについて自分がどう貢献したのかを書き記すことが勧められました。「体脂肪計を創る」についての成功法則として挙げたのは「本質を見極めて行動する」ことです。タニタでは体重計で生き残るため、世界一のために体重計の本質を考えたとき、人が喜ぶのは体重がわかることではなく、体重が減ることだと思ったり、ベストウエイトセンターを設立して肥満を研究し、体脂肪計につながったそうです。成功するまでの行動習慣としては、つながる、質問する、関連付ける、実験する、観察するがあるそうです。「社員食堂の誕生」についての成功法則として挙げたのは、「自分のこだわりを経営に活かす」です。ベストウエイトセンターの役割が終えたとき、管理栄養士等のスタッフを解雇したくないとの強いこだわりから、社員食堂の誕生につながったそうです。こだわり、信念、思い込みが人を動かし成功につながるということです。



山梨県産材を使う

ゆうき整骨院

平成27年に、石和町市部に開業した「ゆうき整骨院」(細川祐輝院長)は、一人の患者に1時間程度かけて向き合い、施術のほか心理、栄養面までのトータルケアサポートする整骨院で、細川院長はさらに幅広い施術を提供していくため甲府市小瀬町に自宅と隣接した診療棟を新たに建設しています。

学生時代にバスケットボールに打ち込み、ケガのつらさを知る細川院長は、卒業後柔道整復師の資格を取得し整骨院を開業、さらに現在は、鍼灸師の国家資格の取得に向けて猛勉強中で、新しい施術所では西洋医学の柔道整復、東洋医学の鍼灸のダブルライセンスで、患者の症状に合わせて最適な施術を行うことを目指しています。

診療棟の建築に当たっては、笛吹青年会議所の理事長を務めた際にSDGsの取り組みの重要性を学び、山梨の林業の活性化、環境の保全につながるなどから、県産材を使うことに踏み切りました。地元の材を使うことは、痛みを抱え来院される患者様への施術にもよい効果を与えるのではないかと考えていて、そんなことも話題にしながら、患者様の痛みの改善に向けて施術を行っていきたくと語っています。12月の新しい整骨院のオープンを心待ちにしています。



木を知り尽くす

(株)創建舎

ゆうき整骨院の細川院長の自宅と診療棟の設計、施工を手掛けているのは(株)創建舎(高野裕司代表)です。創建社は、クリエイティブスタジオSAWとして、独創的なデザインと他ではまねのできないような空間を演出し、併せて機能性に優れた家づくりを行っています。高野代表は、生家が建築業を営み、子供のころから木に親しみ、ゼネコンで長く勤務して、木の良さを知り尽くしています。木を知り、山梨を愛する高野代表は、地産地消で山梨の林業の活性化にもつながることから、県産材を使った家づくりをお客様に提案しています。今回、高野代表の提案により細川院長の自宅と診療棟の建設に県産材を使ってもらえることを大変喜び、また、県産材の安定的な供給が実現し、さらなる県産材の利用が進めばよいと考えています。

